



医療法人 起愛会 宇佐病院広報誌

ひだまり

2019.07.30 vol. 47

TAKE FREE

夏



病院理念

宇佐病院は自然を愛し、人を愛し、地域に根ざし、精神保健・医療・福祉に貢献します。

基本方針

- ・ 緑と大気に包まれた心にゆとりのある精神科病院。
- ・ 明るく、温かい、愛の心を持つ医療の提供に努めます。
- ・ 全人的医療、包括医療、地域医療を目指します。
- ・ 患者様の権利擁護に努め、社会復帰への継続的な支援の提供を目指します。

院内TOPIX

春祭り

恒例となっております宇佐病院の春祭りを開催しました。
今年は、ボランティアの方々による三味線の演奏や工夫を凝らしたパフォーマンス、スタッフの仮装やし物、患者様のカラオケ大会などおおいに盛り上がりました。出店ではポップコーンやアイスクリーム、ミニパフェ等々に舌鼓を打ちました。



紫陽花見物

2病棟レク活動の一環で、豊後高田市の若宮神社へ紫陽花見物に行っていました。雨の心配もありましたが、紫陽花見物には風情が出て、より楽しめました。その後は昭和の街の見物や喫茶店での休憩など日頃にはない外出を楽しんでいただくことができました。



消防訓練

昨今、地域でも防災意識が高まる中、当院でも避難訓練を行いました。
参加者による反省会も行い、万が一の際に備えるよう努力しております。



院内研修会

今回、医療安全必須研修として、包括的暴力防止プログラム(CVPPP)をテーマに当院所属の石川看護師、中野看護師による伝達研修を行いました。

CVPPPにおける到達目標を、「当事者中心の理念をもとに拘束的でない対応、当事者中心のかかわりができるようにする」「アセスメント、コミュニケーション法の修得」「攻撃性のある患者様に対する身体介入法の理論を理解する」等として、4日間に渡り、肥前精神医療センターで行われました。

研修の中で、単純な症状だけが原因で起こる暴力は全体の40%程度であり、人的、物理的な環境要因も加わっていることや、暴力を受けたことのある職種毎の統計データから、看護師ではどのようなタイプが攻撃されやすいのか(例：おびえる人、自身が攻撃的な人、リスクを把握できない人、不用意に近づく人 etc)といったリスクの分析が紹介されました。



また、意識の問題として、「プライマリーだから自分が何とかしないといけない」→責任を一人にもたせる。上司から非難される、自分が悪いと思いつむ→組織としてのサポート不足。暴力を抑えるのは男の役目→力での制圧。小さな暴力を報告しない→リスクが見逃される。場当たりの対応して患者、職員がけがをした→スキルの不足。抑えたことによって後の患者、看護師関係が悪くなった→ケアする人でなく管理する人。人がいないから、また暴れたら抑えられない→拘束的対応となってしまう。などが挙げられ、暴力に対して発生した際の対応だけ

でなく、日常的、包括的に向き合う事の大切さに気づかされました。



その他、疾患別に分けられた、暴力に至りやすい要因や対処法の紹介、共通した誘因(環境因子として混雑したところに長時間居る、自由の束縛、退屈さ、活動の不足、症状、人員の不足、不慣れなスタッフ、依頼の拒否、挑戦的態度、近親者の不幸、貧困)の紹介がありました。また、攻撃性の兆候として、パーソナルスペースの侵略、拳に力を入れている、動揺、落ち着きのなさ、脅すような素振り、筋の緊張、短い(ぶっきらぼう、不作法な)会話、視線を合わせ凝視する、が示されました。

対応の基本姿勢としては、身体介入中であっても変わることなく、交渉と協働を原則にして、指示するのではなく、交渉することや姿勢(距離、位置、視線、タッチ)にも配慮することが大事で、適切な対応者の選択も重要と考えます。

今回の研修において、治療の経過の中での暴力に対して、発生した時の対応だけでなく、予防や分析の大切さ、多角的なアプローチが必要なことを理解することができました。



令和になり、紙幣のデザインが変わることが発表されました。

そこで、今回は史跡福沢諭吉旧居を見学してきました。

次に、涼を求めて天然記念物耶馬溪猿飛の蝸穴群に行ってきました。緑と岩、綺麗な水を見ながら40分ほど散策し、とても癒されました。

皆さんも是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。



旧福沢邸



お札せんべい



猿飛蝸穴群

外来診療のご案内

令和元年7月1日現在

診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土
精神科	午前 初診	森内 田北	西口 筑波	西口 平川	西森 山下	西口 筑波 北 森(第1金以外)	—— (一部再診のみ)
	午前 再診	西口 森内 田北	西口 筑波 北	西口 森内 平川	西森 山下 北	西口 筑波 北 森(第1金以外)	
	午後 再診	西口 筑波	西口 筑波 北 寺尾教授(月2回)	西口 森内 平川	——	西口 筑波 北 森(第1金以外)	
心療内科	午前 初診・再診	小関	——	小関	——	小関	——
	午後 再診						

■受付・診療時間

午前／受付 8:30～11:00 診療 9:00～12:00

午後／受付13:00～16:00 診療13:30～17:00

■休診日

木曜日午後・金曜日午後・土曜日・日曜日・祝祭日

※心療内科の休診日は別

■毎月2回、火曜日(午後)に大分大学医学部の寺尾教授による診察があります(週末定)。詳細につきましては、受付窓口または外来担当者・相談員にお尋ねください。

編集後記

昨今、受動喫煙防止に対する意識、法整備が高まり、当院でも7月1日より敷地内全面禁煙となりました。1か月前より掲示等で案内させていただいたこともあり、大きな混乱もなく、外来患者様や入院患者様、そのご家族様にもご理解をいただいております。喫煙される方にはご不便をおかけしますが、今後ともご理解の程、よろしくお願いいたします。

患者様、一人ひとりに最適な医療・ケアを目指します。

医療法人 起愛会 宇佐病院

診療科目/精神科・心療内科・内科

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐1655
TEL 0978-37-0485(代) FAX 0978-37-0256
<http://www.usa-psy.com/>
E-mail:info@usa-psy.com

宇佐病院へのアクセス

- バスをご利用の方は「神宮前バス停」下車が便利です。
- 宇佐駅より神宮前バス停まで約10分、神宮前バス停より徒歩約5分

